



学校だより



福島県立大笹生支援学校
NO. 5 R2. 2. 28

今年度を振り返って

今年の冬は、ここ大笹生にもほとんど雪が積もることもなく、暖かい日が続いています。保護者の皆様、地域の皆様、大笹生学園及び関係機関の皆様には、日頃より大変お世話になっております。

本校では、児童生徒の自立と社会参加をめざし、地域の皆様の御理解と御協力を得て、様々な教育活動を行っています。

小学部では、8年前から「まないたやまゆうびんきょく」の学習を継続しています。高学年の児童が中心となって、郵便局の見学から学んだことを生かし、はがきの配達をしています。この活動を通して、組織の一員として役割を果たしながら目標に向かって働くことに満足感を得る姿が見られます。

高等部では、作業学習の一環としてサービス班による「喫茶接遇」の学習に取り組んでいます。地域の障がい者施設へ出向き、利用者さんたちをお客様として実践する機会をいただきました。お客様とのやり取りの中で、初めは戸惑いながらも「相手に合わせて動く」ことなどを学びました。これらの活動は、地域と連携したキャリア教育の実践として雑誌で紹介され、本校の取組が広く知られることになりました。

また、中学部では高等部での産業現場等における実習を見据えた9日間の校内実習を行うことで、働くことの厳しさや喜びを知ることができました。

さらに、高等部の生徒は、地域の公共施設で清掃や文化祭の準備などのボランティア活動を通して、地域貢献を担う一員となっています。

本校は、「地域と共に歩む学校」をめざして努力してまいりますので、今後とも、どうぞよろしくお願いたします。

大笹生支援学校長 丹野 好恵

小学部

1月31日(金)から2月3日(月)までの4日間、MAX福島を会場に合同作品展が行われました。紙粘土や木材、ペットボトルなどの様々な素材を使い、児童の好きなことや得意なことを取り入れて作った作品は、どれもすてきなものばかりでした。多くの方が見に来てくださって、作品をじっくり見たり、手に取って楽しんだりしていました。



中学部

12月10日(火)に総合的な学習の時間の授業において、新しいALTの先生と一緒に学習を行いました。歌を歌ったりダンスをしたりして体をほぐした後、ALTの先生の出身地、ハワイの文化についてクイズをして楽しみました。

生徒たちも自分の好きなものを紹介し、コミュニケーションをとりながら文化の違いについて理解を深めることができました。



高等部

1月16日(木)に、令和2年度生徒会役員選挙の立会演説会及び投票を行いました。各立候補者が高等部をどのようにしていきたいか等を述べ、責任者も推薦した理由等を演説しました。その後、選挙管理委員が立ち会う中、信任投票のため用紙に丸を付ける・シールを貼る等の方法で全員が投票しました。今年も信陵学習センターから記載台を借用するなど選挙について模擬的に体験することができました。



(学校だよりは本校ホームページでもご覧いただけます。)